

「第2期教育振興基本計画（案）」に対する意見および意見に対する考え方

〔市民意見公募 パブリックコメント〕

No.	ページ	意見等の内容	修正前	修正後（回答：意見に対する考え方）
1	9ページ 施策の基本方向 1-1 「豊かな人間性や社会性と健やかな体の育成」	「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」の趣旨を明確に盛り込んでいただきたい。	成果と課題 その結果、小学校の不登校出現率は平成29年度以降、全国よりも低い状態が続くとともに、中学校でも不登校生徒が減少傾向となり、令和元年度以降は小学校・中学校ともに不登校出現率が全国の値よりも低くなりました。	いただいたご意見を参考に、成果と課題を次のように修正いたします。 成果と課題 その結果、 <u>令和元年度以降は小学校・中学校ともに不登校出現率が全国の値よりも低くなりました。今後も全ての児童生徒が安心して教育を受けられる学校の環境の確保や不登校児童生徒の多様な学習活動を踏まえた個々の状況に応じた支援等、全ての児童生徒に対する教育機会の確保に取り組んでいく必要があります。</u>
2	19ページ 施策の基本方向 1-3 「特別な支援を必要とする子供へのきめ細かな教育の推進」 ・目標指標	指標項目 特別支援理解に関する研修会について ・「研修会の実施の割合」とは、実施回数か、参加人数か、基準がわかりません。	指標の説明 各校における「特別支援」に関する研修会の実施の割合	いただいたご意見を参考に、指標の説明を次のように修正いたします。 指標の説明 各校における「特別支援」に関する研修会の実施の割合 <u>（実施校数／全学校数）</u>

No.	ページ	意見等の内容	修正前	修正後（回答：意見に対する考え方）
3	19 ページ 施策の基本方向 1-3 「特別な支援を必要とする子供へのきめ細かな教育の推進」 ・目標指標	指標項目 学習支援員に対する評価について ・「学習支援員に対する満足度の割合」とは、誰の満足度か、学校の教諭、子供、保護者、かが分かりません。	指標項目 学習支援員に対する評価 指標の説明 配置校における、学習支援員に対する満足度の割合 現況（R2年度） 78.2 目標 R7年度 85.0	いただいたご意見を参考に、指標項目、指標の説明を次のように修正いたします。 指標項目 <u>学習支援員配置に関する満足度</u> 指標の説明 <u>特別な支援が必要な児童生徒の学級における満足度</u> 現況（R2年度） <u>55.7</u> 目標 R7年度 <u>60.0</u>
4	21 ページ 施策の基本方向 2-1 「信頼される魅力のある教育環境づくり」 ・成果と課題	「GIGA スクール」について ・市民に公開する計画書なので、できれば注釈をつけてほしい。		4 ページに注釈を入れております。 2 教育環境を取り巻く社会情勢、 (2) ICT(情報通信技術)の進展
5	25 ページ 施策の基本方向 2-2 「学校・家庭・地域が連携・協働して子供を育てる環境づくり」 ・目標指標	指標項目 学習支援ボランティアへの参加者数 ・過去毎年順調に増えている傾向にあるのに、目標指数の人数を下げている理由が分かりません。		学校支援ボランティアの計画につきまして、令和2年度実績537人に対し、令和7年度の目標を500人と設定しておりますが、これは、学校支援ボランティアについては、高齢であることを理由にボランティア登録を更新しない方が多いため、高齢化が進む中で最低限の数値を維持していきたいという考えのもと、設定したものであります。

No.	ページ	意見等の内容	修正前	修正後（回答：意見に対する考え方）
6	25 ページ 施策の基本方向 2-2 「学校・家庭・地域が連携・協働して子供を育てる環境づくり」 ・目標指標	指標項目 学習支援ボランティアへの参加者数 ・指標項目は「参加者数」、指標の説明は「登録者数」とある。何の数値なのか分かりません。		指標項目と指標の説明につきましては、学校では様々なかたちで多くのボランティアの皆様のご協力をいただいておりますが、指標の数値は、地域住民や保護者による学校の教育活動や環境整備などに参加する「学校支援ボランティア」の登録者数としておりますので、ご理解をお願いいたします
7	28、30 ページ 施策の基本方向 3-1 「心豊かな生活に向けた生涯学習の充実」 ・方向性 基本的取組 11 「生涯学習を支援する環境づくりの推進」 ・主な取組	新たな図書館の整備について ・「新たな図書館の整備」と記載がありますが、具体的な予定や整備内容はあるのでしょうか。		新図書館整備については、平成 27 年 11 月の登米市図書館構想策定以降、具体化に至っていない状況ではありますが、今後、市民等のご意見を頂きながら図書館構想の見直しを行い、新図書館整備の具体化に向け、取り組んでいきます。

No.	ページ	意見等の内容	修正前	修正後（回答：意見に対する考え方）
8	31 ページ 施策の基本方向 3-2 「地域に活力を醸成するスポーツ活動の推進」 ・成果と課題	スポーツ活動の推進について ・「東京オリンピック・パラリンピック競技」のことが書かれています。いわゆる既存のスポーツ活動だけにとどまらず、パラリンピック・スポーツにも触れる機会が身近にあったらと思いました。 テレビ中継で知られるようになった「ボッチャ」や「ゴールボール」などは、健常者も一緒に出来るスポーツとして紹介されていて、どこかの地域で、子供たちが楽しくやっているのを見ました。教科書を通じて知るだけでなく、スポーツを通じて、障がいのあるなしに関わらず相互理解が出来るのではないのでしょうか。		東京 2020 大会を契機に取り組む関連事業として、日本財団パラリンピックサポートセンターと連携し「あすチャレ！ジュニアアカデミー」、「あすチャレ！スクール」事業を市内小学校での展開を予定しています。 当事業によるパラリンピアンとの交流、実技を通じて、スポーツを好きになる、始めるきっかけづくりに取り組み、共生社会の実現を目指していきます。